

### RD 株に関する運用変更

- (1) 探索株、スクリーニング株及び RD 株と複数あった株の名称を RD 株に統一しました。
- (2) 用語の定義を見直しました。
- (3) 国内由来 RD 株の利用期間を原則 1 年毎の更新といたしました。
- (4) RD 株の利用条件、第三者による利用の手続き等を明確にしました。
- (5) 上記の変更に伴い、国内由来株の利用に関する RD 株の利用に関する同意書及び各種様式を変更しました。

### 生物遺伝資源のバックアップに関する運用変更

- (1) 用語の定義を見直しました。
- (2) 利用期間を初年度は年度末まで、継続は1年毎の更新といたしました（2022年11月30日時点において複数年度でご利用いただいている契約は除きます）。
- (3) 安全保管（箱）における分与の取扱単位を保管用箱のみとしました。
- (4) 植物防疫法施行規則に規定される検疫有害動植物に該当する生物遺伝資源は受入できないことを明記しました。
- (5) 遺伝子組換え体のバックアップを依頼される場合は、組換え体情報提供書を提出いただくことを明記しました。
- (6) 遺伝子組換え体が含まれるバックアップについての契約期間満了及び途中解約における保管資源の取り扱いは、原則として返還のみとしました。
- (7) 依頼内容の修正及び変更のための様式を設定しました。
- (8) 上記の変更に伴い、バックアップに係る同意書及び各種様式を変更しました。